

小野十三郎著

小野十三郎著 抒情詩集

爐詩叢書
第一輯

第一輯 小野十三郎 抒情詩集
第二輯 永瀬清子 美しい國
第三輯 北川冬彦 蛇
第四輯 瀧口武士 庭
第五輯 岡崎清一郎 菊面石
第六輯 日高てる あわ雪のふる
第七輯 蔵原伸二郎 山果集
第八輯 大江満雄 二つの歌
第九輯 乾直恵 丘の上
第十輯 神西徹 虞
第十一輯 高橋新吉 ほとけ
第十二輯 藤原定街 囚
第十三輯 森本一三男 鶴
第十四輯 森本一三男
第十五輯 安西冬衛
第十六輯 高橋サチ
第十七輯 池田克己
第十八輯 岡崎清一郎
第十九輯 田中克己
第二十輯 森本一三男
第二十一輯 右原龙
第二十二輯 冬木康
第二十三輯 塚本輝二
第二十四輯 正木聖夫
第二十五輯 北山冬一郎
第二十六輯 西川優
第二十七輯 森本一三男
第二十八輯 日高てる

近刊・本文吉野紙表紙厚紙
カバー付・著者自装・豪華
限定版・頒價40圓(送料共)
豫約受付中

道
冬の旅
雨中に檜皮葺きの小さ
な五重塔をおもひつつ
堅下の山のあたり
K・Iへ
Xへ
影繪の庭
街で
はぜつり
タスマニヤ人蔘

紡績の菊
妖精彷徨
妖精の翅
眼鏡の中
駄
地殻變動
地下の夜
夜の海へ
海のほとりで
犬

發行 爐書房

昭和二十二年五月十九日第三種郵便物認可
昭和二十二年五月二十九日第三種郵便物認可
昭和二十二年五月二十九日第三種郵便物認可
行本可

詩誌 爐 第一〇五號

(毎月一回
一日發行)

頒價五圓

限定期 爐詩叢書

豫約受付

爐

五月版

煉瓦 吉川仁
未知の葡萄 安西冬衛
日高さんうて 高橋サチ
幻象詩集 池田克己
大夫人 岡崎清一郎
爐邊獨語 田中克己
梅のまつさかりに 岡崎清一郎
抒情詩の生理 森本一三男
梅のまつさかりに 森本一三男
水溜り 右原龙
異變 森本一三男
爐邊獨語 田中克己
森本一三男 森本一三男
花影抄 塚本輝二
哈子抄 正木聖夫
それをしのぎの土入 西川優
森本一三男 北山冬一郎
森本一三男 日高てる

爐書房

大 人

岡 崎 清 一 郎

世の中は面白い

花があり

大人 貧棒あり

おどろくここや

笑ふここ

かなしい本も發行され

顔色は櫻いろの少年。

爐邊獨語

田 中 克 己

なれを戀ひしこかへり來しわれにはあらず

この子らのためにもあらず　しかはあれど

棗林の土ごなり　歸らざりせば

世をあげておのれひとりのためにゆく

國にのこりしなんぢらがいかゞなりしか

思ふだにいかりにわが手ふるふなる。

花

日 高 て る

沼あかり 花片のかげが ふるへます

疼きます

もう祈ることもしらず めりこむでゆく一世に

一夜 沼づらの瘡痕

よろめきて 花のかげりが 流れます

編輯後記

詩の高貴性は、いつまでも保持したいものであります。それは藝術至

上主義を云ふのではなく、まして、經濟的、肉体的贅澤主義でもなく、

その精神の高貴性を考へたいのであります。

現實は目まぐるしく變貌して行き、生活の困窮は、日に日に量んできつゝあります。

その爲に詩活動が、万一中絶されるやうなことがありましたら、それは自己に對する慘酷な背信行爲であると云へませう。

詩は、生活難、資材難を口實に、その凡てを抛棄できるやうな、そんな生易しいものでは決してなかつた筈であります。

一寸の土ある限り、一莖の草必ず實を結ぶことを信じて疑はないものであります。

作品よりも先づその詩人の人間内部にある所存であります。

れる愛情如何が最後の決定的位置づけであらねばなりません。

爐は或る事情の爲、ここに改組を断行し、復刊號として本號をおくります。附言して大方の御諒諾を得たいのであります。

今月は投稿作品が實に夥しい數に達しましたが、篇中、正木聖夫氏「楓」、西川優氏「その日夢の土入れをしてゐた」、北山冬一郎氏「令子抄」、の三篇を掲載致しました。佳品としては、唐川富夫氏「夕べの鐘の歌」、大西貢氏「思郷」、尾崎徳氏「まどりがる」、鳴海彌一郎氏「冥愁」、水島四朗氏「祈り」、谷まさし氏「利休忌」、堀ひとし氏「春待つ山」等が目立つて優れて居りました。次號にも出來得る限り掲載して、廣く全國新人の優れた作品を紹介してゆきたい所存であります。

爐 同人

右 藏 原 伸 二	高 瀧 口	高 塚 日	森 冬 本 一	高 橋 木	橋 本 仁	新 武 男	サ 武 仁	チ 吉 康	士 郎 彰
原 伸 二	原 伸 二	原 伸 二	吉 伸 二	吉 伸 二	吉 伸 二	吉 伸 二	吉 伸 二	吉 伸 二	吉 伸 二
川 川	川 川	川 川	川 川	川 川	川 川	川 川	川 川	川 川	川 川

詩誌 爐 105 五月版

(昭和二十二年五月二十日印刷納本 (毎月一回)

発行人 辻

奈良縣高市郡八木町二〇二

印 刷 人 吉 川 富 治 郎

發行所 奈良縣高市郡八木町二〇二

書 房

A二一八〇五九番

日本出版會

支店 奈良縣生駒郡三鄉村勢野

頒 價 五 圓
購讀料 半年三十円 一年六十円